



Subaru

男声合唱団



ニュース No.304

'11. 05. 24

音楽葬で樋渡さんを送る …5月15日、16日…

橋本さん寄稿（写真とも）

我が団結成から参加され、その後の発展に大きく寄与された、テナーの樋渡 誠さんが副腎癌のため、5月13日急逝され、団員と多くの人びとの哀悼のなかを旅立たれました。

15日のレッスンのあと、有志が、池田市斎場やすらぎホールでの無宗教による音楽葬とされた「偲ぶ会」(通夜)にかけつけました。この日は、お孫さんも含めたご遺族全員が、昴コンサートのCDがバックに流れるなかを、一言ずつ感動的なお別れの言葉を述べ、昴からは本並さんが弔辞をのべたあと、全員で「同志は倒れぬ」を胸熱く合唱しました。

16日は、「送る会」(葬儀)で、この日は、藤後団長が、旧満州時代からの盟友ともいえる樋渡さんへの心を込めた弔辞を送り、深い感動に包まれました。そのあと、檀さんの指揮、本並さんのアコ伴奏で、樋渡さんも一緒に歌いたいと言っていた、シベリウスの「フィンランディア」を、棺に眠る樋渡さんに捧げました。さらに、出棺の時には、「わが母の歌」を高らかにうたい、樋渡さんとの最後のお別れをしました。並みいる参列者全員も、樋渡さんを偲びながら、昴団員の合唱をしみじみと聞いてくださいました。

(後日、当日の実行委員長から『昴の皆さんのお陰で、たいへん感動的な雰囲気につつまれて式を行うことができ、本当にありがとうございました。』とのお電話をいただきました。)



滋賀県高島町棚田
(棚田田舎に響いていませ)

樋渡さんを偲びつつ

雨の音が聞こえる そっと静かに

西島さんのお写真で

